

## 単位について

### 日本外科感染症学会外科周術期感染管理認定医・教育医の取得あるいは更新者を対象としたプログラムのご案内

外科周術期感染管理認定医・教育医の取得あるいは更新において、規定のプログラムなどに参加しながら、所定単位(50単位)を取得する必要があります(詳細は日本外科感染症学会のホームページをご覧ください)。その際、必須項目で25単位以上を必要としますが、下記のセッションはその必須項目に該当し、それぞれ10単位取得可能です。

#### <Web視聴について>

対象セッションの開始前及び終了後に視聴記録用のボタンが表示されますので、必ずボタンを押してください。ボタンを押し忘れた場合、視聴記録が取れないため、単位を取得できません。

視聴終了後、視聴確認が出来次第(2週間以内)に参加登録時にお知らせしましたマイページに受講証が発行されます。受講証は会期中しかダウンロードできないため、必ずご自身の端末に保存してください。※受講証のダウンロード期限は、2022年1月31日(月)正午までです

#### <現地参加について>

各会場入口において、各セッション開始前～開始後30分間、受講証を発行します。なお、プログラムの途中入場、途中退場は原則として避けてください。

日時	セッション名	会場名	単位
12月17日(金) 9:20~10:50	シンポジウム1 「消化器外科領域における周術期感染対策」	第1会場	10
12月17日(金) 17:15~18:15	パネルディスカッション3 「周術期栄養管理と外科感染症」	第3会場	10
12月18日(土) 14:00~15:30	シンポジウム7 「外科感染症における遺伝子検査の活用法と今後の展望」	第1会場	10

外科周術期感染管理医認定制度委員会  
(久保正二、針原康)

### 日本専門医機構単位 専門医共通講習・外科領域講習について

#### <Web視聴について>

対象セッションの開始前及び終了後に視聴記録用のボタンが表示されますので、必ずボタンを押してください。ボタンを押し忘れた場合、視聴記録が取れないため、単位を取得できません。セッション終了後に表示される試験を受けていただきます視聴確認並びに試験合格確認が出来次第2週間以内に参加登録時にお知らせしましたマイページに受講証が発行されます。受講証は会期中しかダウンロードできないため、必ずご自身の端末に保存してください。

※受講証のダウンロード期限は、2022年1月31日(月)正午までです

#### <現地参加について>

講演会場前で学術集会参加証をご提示のうえ、単位登録の手続きを行ってください。

種別	日時	セッション名	会場名	単位
専門医共通講習 (医療安全)	12月17日(金) 8:00~9:00	専門医講習 医療安全講習会 「医療安全からみた感染症対策」	第1会場	1
専門医共通講習 (感染対策)	12月17日(金) 12:10~13:10	専門医講習 感染対策講習会 「COVID-19 パンデミックから感染対策の基本を考える」	第6会場	1
専門医共通講習 (医療倫理)	12月18日(土) 8:00~9:00	専門医講習 医療倫理講習会 「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) パンデミック下の入院の判断における倫理的諸問題」	第1会場	1
外科領域講習	12月17日(金) 11:00~12:00	特別講演 1 「新型コロナ感染症の疫学」	第1会場	1
外科領域講習	12月17日(金) 13:15~14:15	特別講演 2 「新型コロナウイルスの今後のあり得る見通しと 必要な対応」	第1会場	1
外科領域講習	12月18日(土) 9:15~10:45	シンポジウム 6 「術前管理と周術期管理センターの役割」	第1会場	1

## 日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師認定制度「委員会が指定したプログラム」のご案内

下記は日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師認定制度の「本学会以外が主催する抗菌薬適正使用に関連したプログラム (5単位)」となります。

<Web 視聴について>

対象セッションの入室確認は【14:50~15:20】まで、退出確認は【16:30~16:55】までの時間に視聴記録用のボタンが入室と退出でそれぞれ表示されますので、必ずボタンを押してください。ボタンを押し忘れた場合、視聴記録が取れないため、単位を取得できません。視聴確認が出来次第 (2週間以内) に参加登録時にお知らせしましたマイページに受講証が発行されます。受講証は会期中しかダウンロードできないため、必ずご自身の端末に保存してください。

※受講証のダウンロード期限は、2022年1月31日(月)正午までです

<現地参加について>

講演開始10分前から会場前にて参加票を配布いたします。参加単位は5単位です。

日時	セッション名	会場名	単位
12月17日(金) 15:10~16:40	シンポジウム 4 「術後感染予防抗菌薬適正使用のためのガイドラインと実際 (脳神経外科・眼科・心臓血管外科・整形外科)」	第1会場	5

※抗菌化学療法認定薬剤師認定制度「委員会が指定したプログラム」の単位は、「薬剤師のみ」が単位取得の対象となります。薬剤師以外の方は対象外となりますので予めご了承ください。

## 日病薬病院薬学認定薬剤師制度、日病薬感染制御専門薬剤師認定講習会ご案内（申請中）

<Web 視聴について>

対象セッションの開始前及び終了後に視聴記録用のボタンが表示されますので、必ずボタンを押してください。ボタンを押し忘れた場合、視聴記録が取れないため、単位を取得できません。セッション終了後に表示される試験を受けていただきます。視聴確認並びに試験合格確認が出来次第（2週間以内）に参加登録時にお知らせしましたマイページに受講証が発行されます。受講証は会期中しかダウンロードできないため、必ずご自身の端末に保存してください。

※受講証明書は日病薬感染制御専門薬剤師認定講習会のみとなります。

日病薬病院薬学認定薬剤師制度の受講証明書はありません。

各セッションの視聴が確認できましたら、後日研修単位シールを送付いたします。

※受講証のダウンロード期限は、2022年1月31日（月）正午までです

<現地参加について>

講演会場前で学術集会参加証をご提示のうえ、単位登録の手続きを行ってください。

日時	セッション名	会場名	単位※1	単位※2
12月17日(金) 9:20~10:50	パネルディスカッション1 「抗菌薬供給不足をどう乗り越え・乗り越えてきたか」	第5会場	1	0.75
12月17日(金) 17:15~18:15	ワークショップ2 「コロナ禍の感染対策で耐性菌やSSIは減少したか？」	第4会場	0.5	0.5
12月18日(土) 9:15~10:45	パネルディスカッション4 「整形外科領域における、予防抗菌薬の適正使用について」	第3会場	1	0.75

単位※1 日病薬病院薬学認定薬剤師制度

単位※2 日病薬感染制御専門薬剤師認定講習会

※日病薬病院薬学認定薬剤師制度、日病薬感染制御専門薬剤師認定講習会の単位は、「薬剤師のみ」が単位取得の対象となります。薬剤師以外の方は対象外となりますので予めご了承ください。